

議題1 令和3年度予算と事業予定について

加曽利貝塚博物館

	事業内容	実施期間	説明
(1) 維持管理事業	ア 維持管理事業	通 年	加曽利貝塚博物館施設の管理業務委託の実施 ①警備委託 ②清掃委託 ③草刈り業務委託 ④設備関係保守委託他
	イ 設備改修事業	通 年	設備の改修を実施 ①消防設備修繕
	当初予算額 29,258千円 (28,656千円) ※()はR2予算額以下同じ		
(2) 資料収集保管事業	ア 資料の収集	通 年	寄贈・寄託資料の受け入れを行う。 また、考古学に関する専門図書を購入する。
	イ 資料の整理保管	通 年	収蔵資料の再整理作業、デジタル化を行う。 また、他の博物館等の求めに応じて、資料や写真の貸出を行う。
	当初予算額 75千円 (60千円)		
(3) 調査研究事業	ア 縄文文化調査研究	通 年	収蔵資料や展示、教育普及に関する調査研究を行う。
	イ 『博物館紀要』の発行	通 年	『博物館紀要』第48号の発行 620部
	当初予算額 487千円 (546千円)		
(4) 展示事業	ア 常設展	通 年	「加曽利貝塚から縄文時代の貝塚をみる」 常設展示①「貝塚を知る」 常設展示②「発掘された加曽利貝塚」 常設展示③「加曽利貝塚の歴史」
	イ 企画展	(3/13)～5/9 5/18～7/4 7月～8月 7/17～9/26 10/9～12/26 1月～3月初 1/15～3/6	特別史跡加曽利貝塚令和2年度発掘速報展 世界遺産登録予定の御所野遺跡関連展示 県内縄文遺跡展（千葉県内の縄文時代の遺跡紹介） 夏休み企画展（内容未定） 市史跡指定予定の市原市祇園原貝塚関連展示 県内縄文遺跡展（千葉県内の縄文時代の遺跡紹介） あれも E これも E-加曽利 E式土器（内房編）－ ※特別史跡加曽利貝塚令和3年度発掘速報展は 令和4年度春予定
	当初予算額 358千円 (391千円)		

(5) 教 育 普 及 事 業	ア 縄文ひろば	毎月第2・ 第4日曜日	火おこし体験、アングイン編み、貝のアクセサリーづくり、縄文服の試着体験などを実施。 ※学校見学集中期間・夏休み中・年末年始・年度末は開催しない予定。
	イ 縄文春まつり 縄文秋まつり	5月4日 ・5日 10月2日 ・3日	各種縄文体験、ステージプログラム、加曽利クエスト、物販などを行う集客イベント。 ※秋は、便益施設建設中のため、博物館周辺でのコンテンツは開催不可。
	ウ 自然観察ワーク ショップ	5月22日 ・1月22日	加曽利貝塚の自然を活用してワークショップを行う。 対象：小学3年生以上 定員：各回15人 事前募集
	エ 縄文土器づくり 講座	6月5日 6月12日 6月26日	縄文土器づくり体験。計1講座3回。 対象：中学生以上 定員：10人 事前募集 ※世情次第で秋以降に変更する可能性あり
	オ 特別講座 考古学 研究の最前線	7月17日 11月27日	考古学の新たな研究法を模索するため、考古学の研究者を招き、博物館館長と共に講義を行う。 対象：一般 定員：86名(世情次第で変更有) 事前募集 会場：生涯学習センター 2階ホール
	カ 夏休み縄文ウィーク	8月11日 ～8月15日	①勾玉づくり、②貝輪づくり、③組紐づくり、 ④発掘体験、⑤縄文工作教室 を行う。 対 象：①②小4～小6 ③④⑤小1～小6 回 数：午前・午後各1回 事前募集 定 員：各コンテンツ、各回10人(延べ80人) ※縄文ひろばの夏休み版として「夏休み縄文ひろば」を8月15日(日)に並行して実施予定。
	キ 加曽利ウォーク	10月30日	市内文化財を歩いて巡る。(緑区を予定) 対象：一般 定員：15人
	ク 縄文時代研究講座	12月11日・ 18日・1月8 日・15日・2 月12日・19 日	縄文時代をテーマにした講義を実施する。 対象：一般 定員：30人(世情次第で変更有) 事前募集 会場：生涯学習センター 地下小ホール
	ケ 縄文を知る ー市内縄文研究概論ー	3月13日・ 19日	考古学を知りたい方に向けた基礎から中級者向けの講座。 対象：一般 定員：40人 事前募集 会場：生涯学習センター 3階大研修室
	コ 職場体験の受入れ	通 年	市内外の中学校等からの要望を受け、職場体験の機会を提供する。 ※令和2年度に募集済

	サ 博物館実習の受け入れ	8月24日 ～9月3日	学芸員課程履修の学生の実習を受け入れる。 資料の整理、資料の取り扱い、展示資料の作成や展示作業などを行う。
	シ 博物館ボランティアの育成・活用	通 年	博物館の業務を支えるボランティアを育成し、博物館活動の充実を図る。 募集：5月 基礎研修：7月（全4回） 専門研修：7月～10月（全6回）
	当初予算額	21,457千円	(28,543千円)
(6) 協会	ア 日本博物館協会	日程未定	全国博物館長会議（未定）
	イ 千葉県博物館協会	日程未定	総会（未定）
	当初予算額	45千円	(50千円)
	合計 予算額	51,680千円	(58,246千円)

特別史跡加曾利貝塚 史跡等の整備（文化財課）

来場者の利便性向上を図るために施設整備を進めるとともに、博物館の将来的な移転・撤去に向けた取組みを推進する。

当初予算額226,000千円（339,500千円）

（1）便益施設新築工事

学校をはじめ、80名程度の団体見学利用者の昼食や休憩、体験学習など多目的での利用が可能な休憩スペース、多機能トイレを備えた施設を現博物館脇に新たに整備する。

（2）復元住居製作設置

復元集落エリアで縄文時代の竪穴住居1棟を新たに復元する。

（3）新博物館整備・運営手法等検討調査 等

新博物館の整備方式と運営手法について更なる追加検討を行うとともに、新博物館の整備と併せて進める加曾利貝塚周辺（縄文の森ゾーン、水辺ゾーン）での集客事業の展開に向け、民間事業者へのサウンディング調査等を実施し、特別史跡ランドデザインにもとづく事業の全体構想をより具体化した上で、基本計画を策定する。